ふくしま Voice
Vol.8
小林友子さん
（南相馬市在住）

帰還の人、起業の人、移住してきた人の声を紹介します。

南相馬市小花地区にある家屋を旅館に改造しています。現在は津波によって被災した家屋を再利用しています。未だに復興の進行が遅れている地域ですが、地域の再興に向けて活動しています。

読者の声
vol.73
アンケートの結果

読者の声で
何を想いますか？

読者の声 改訂版 付録として

伊佐須美神社の御田植祭（会津美里町）

会津美里町の伊佐須美神社では、毎年7月11日から3日間の御田植祭が開催されています。これは伊佐須美神の創建と神宝を守るための祭りで、祭りの最後には田植祭のパレードが行われます。

安心した暮らしに向かれた
相談支援について

対策

正規雇用を目指した実習生を募集

避難されている方々への支援事業のお知らせ

復興公営住宅入居者募集

今が分かる新聞
安心した暮らしに向けた相談支援について

生活再建の相談支援 全国26カ所に【生活再建支援拠点】を設置しています！

生活再建支援拠点の設置について、県の委員会を受けて、一般社団法人ふくし連携支援センターが行っています。全国各地を網羅し、相談窓口の数を増やし、相談内容の拡大を図っています。

生活再建支援拠点 全国MAP

北極星HPサポートセンター【北海道】
北海道: 011-206-0973

新北川HPサポートセンター【東北】
東北: 022-453-5111

新北川HPサポートセンター【東海】
東海: 050-353-5188

新北川HPサポートセンター【近畿】
近畿: 06-6499-5554

新北川HPサポートセンター【中国】
中国: 0857-67-6767

新北川HPサポートセンター【四国】
四国: 087-623-6258

新北川HPサポートセンター【九州】
九州: 095-702-3000

新北川HPサポートセンター【沖縄】
沖縄: 0981-547-7266

その他支援資料

地域のHPサポートセンター

生活再建支援拠点の詳細についてはこちらを参照
https://kenpuku.org/support-baxe/
特集

安心した暮らしに向かって相談支援について

事業の相談支援

被災した事業者や求職者の自立に向けた支援をしています。

福島県相双復興支援チーム

事業支援グループ長

須賀 敏平さん

Q1 どのような支援を行っていますか？

当チームは、2015年8月の発災以来、被災時に原子力被災（12市町村）で経験されて
いた当該事業者を対象外（約5,000業）し、以下に専門家による相談支援や
、個人の相談室の無料・申請支援等により、事業再建や自立支援を支援しました。

2017年4月からは、農業者への個別相談（約160業）も実施してきました。

Q2 支援内容が新しく強化された点はあるのでしょうか？

引き続き、被災した事業者の二方への情報の役立つ支援を行っていくことを、今年4月
から、原子力被災（12市町村）で被災後に復興を、その作業はさらに新しく再開
、さらに求職者の二方へ支援することになりました。事業再建や求職を
考える被災者の二方への支援を通じて、12市町村の復興に寄与していただく
と期待しています。

Q3 事業者の方々へのメッセージをお願いします。

当チームでは、事業者様それぞれのご要望に応じ、きめ細かな支援を行っています。少しでも気がかりなこと
がありましたら、お気軽にご相談していただけます。

支援内容

上には、利用状況に応じた事業者推薦書や、個別相談、個別の補助
等の選好や相談支援、個人の申請支援、求職支援、求職相談、求職者支援、事業
者支援に係る経済相談です。

相談員

○325-502-1517

(社)福島県相双復興支援機構（福島県相双復興支援チーム）

支援実施内容

正規雇用を目指す実習生を募集しています

福島県では、避難者等により長期期間を含む就労の状況にあたる方々の安定的な雇用を目指し、企業における実習
事業（ふくしま人材確保支援事業）を行っています。

実習の

対象者

①受給事業者（福島県内事業）

②求職希望者（福島県内求職）

業務内容

雇用開始日から1日後及び2日目に至るまでの間、6ヶ月間を目安に、就労に必要な基礎研修及び受入
企業での就業実習を行うことにより、雇用条件等雇用に必要な知識・技術を習得することがあります。

実施の

内容

受給事業者（福島県内事業）

・新卒者研修料金を対象生が負担する場合も有り。

・福島県相双地域等（浜通り）で、介護職員として働きを希望する方々

～就職準備等の契約金貸付制度の啓蒙について～

対象者

福島県外に居住している方または福島県内に居住している避難指示区域か避難している方

就職準備金

3万円または5万円

※就職活動支援による場合もあります。

研修料金

15万円以内

介護職員が就労を希望する場合に支給することできます。

派遣・免許の一定のかや務業期間（1年または2年）を満たした場合は派遣免許となります。

福島県社会福祉協議会人材研修課

024-526-0045

放射線不安相談窓口のご案内

福島県では、避難地域内の履歴物の処分方法に
ついての相談窓口を設置しています。

相談内容

窓口に係わる放射線不安相談窓口（双葉村役場本庁舎1階）
担当時間：月～金曜日（祝日を除く）午前9時30分～午後9時15分
0248-2845-3905 info2@fukushima-senpai.jp

放射線不安相談窓口のイメージ

ふくしまを今を動画で知ることができる

ふくしまの今を知る動画スペシャルサイト「FUKUSHIMA NOW」
では、義塾の文化やふくしまをつなぐ人々などを、ふくしまの今を
伝える動画を見ることができます。

福島県広報課

024-521-7015

＜動画データ＞新しくふくしま　義塾への訪問（2019）